

婦人会館だより

第50号 2020年11月10日 発行

発行者 (一財)みやぎ婦人会館
代表理事 大友 富子
仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地 3階
TEL 022-299-4530 月曜定休
<http://www.fujin-kaikan.or.jp/>



★ 一日研修

一日研修では、健康や脳トレ、趣味の講話、実技はレクリエーションや小物製作など様々なテーマから選択し、学んでいただいています。経験豊富な講師の方々から沢山の学びがあります。女性団体ならどなたでもご利用いただけますので、ぜひお問い合わせ、お申込みください！！



★ 竹馬の友大学

「第4回竹馬の友大学」は山形県上山市に行ってきました。斎藤茂吉記念館では、館長さんにとっても丁寧に説明してもらいました。当時は車が通っていなかったため、茂吉は仙台まで歩いて、そこから汽車に乗って上京したそうです。貴重な展示物がたくさんあり、大変勉強になりました。上山城では、天守閣から城下を見下ろしながら説明していただきました。昼食後は、藩政時代のつながりで、青森・久保田・山形の参勤交代の宿駅だった榎下宿を歩いて見学しました。市指定文化財である建物の他に、現在も住んでいる茅葺屋根の家もあってとても歴史を感じました。お昼は、榎下名物のこんにゃく料理を食べ、上山の歴史も学べて満足の日となりました。



★ みやぎの食探訪

10月は「伊豆沼レンコン」の田んぼを見学してきました。曇天ではありましたが、空にはマガンの群れがVの字に飛び、その様に感動！レンコンの説明が時折聞こえなくなる程の鳴き声で盛り上げてくれました。ハス祭りで見学する伊豆沼・内沼のレンコンは食用ではない事やレンコンの部位に含



わせた調理法等を教えていただいた後は、栗原の地元食材を使った昼食です。もちろんレンコンも美味しくいただきました。午後は若柳地織「はたや」を見学。約100年前にトヨタの創設者、豊田佐吉翁が発明した織機が現役で動いています。小気味よい織機の音、風合いのある織物は趣があり、新しくマスク製作に取り組む等伝統技法を生かした逞しさも感じました。栗原若柳の魅力に触れる良い機会になりました。



★ 実楽来講座(ミラクル講座)

「チョコレートの世界へようこそ」と題し、株式会社明治の管理栄養士、細川さんにチョコレートの歴史や流通、製造工程についてお話しいただきました。カカオは古代、神の捧げ物や貨幣、薬でしたが、後にヨーロッパで発展を遂げて固形で食べるようになったとのこと。日本には明治6年、岩倉使節団により紹介され、普及していきます。現在は、ポリフェノール等の栄養素が含まれていることから注目され、スイーツとしてだけでなく健康にも良い効果がある事を改めて感じました。



★ 楽しいお洒落講座



10月は、コロナ感染拡大のため延期していた講座を含め2回実施しました。第4回は「大人のおしゃれ塾」。講師の伊藤則子先生は白いシャツにデニムパンツ姿で（それだけでおしゃれ感あり）、それにブローチを付けたり、ストールを巻いて個性を出していました。ブローチの位置や巻き方によってはダサくもなるそうです。

持参したストールを一人一人模様や大きさに応じて、巻き方を伝授しました。第5回

は、「声筋を鍛えてハリのある声を」でした。ボイストレーナーの高橋寿和先生から、誤嚥性肺炎予防やそのための声帯の筋肉の鍛え方などを教えていただき、とても有意義な時間となりました。



★ 子育て広場“まってるよ”



第4回「子育て広場」は仙臺すずめ踊り連盟の方々を先生に迎えて、すずめ踊りを踊りました。紙芝居ですずめ踊りの歴史のお話が始まると、子供たちは前に座って夢中で聞いていました。太鼓や笛が鳴ると自然と体を動かし始めましたが、音にびっくりして固まってしまいうちも……。ですが、休憩をはさんで、太鼓



を実際に叩いているとリラックスし、お母さんと一緒に楽しく踊りました。

★ 親子旅物語



親子旅物語第2弾は、加美の宮崎「切込焼の里」で陶芸に挑戦してきました！粘土をこねてろくろを回して、はじめはなかなか思いどおりの形にならず、悪戦苦闘をしていましたが、先生の指導も上手で段々手つきも良くなり、親子共に思い思いの作品が出来上がりました。茶碗・カップ・お皿や花瓶等々、力作が並びました。焼き上がりまで、2カ月程かかるので、12月頃には世界に一つだけの思い出の作品となって皆さんの手に渡ることとなります。焼き上がりが、楽しみです！！

午後は、中新田バツハホールを見学し、パイプオルガンの演奏を聴きました。アメージンググレイス・ドラえもん他3・4曲のバツハの曲を鑑賞♪迫力あるパイプオルガンの音に魅了されました。実際にパイプオルガンに触れることもでき、滅多にできない経験に大人も子供も大満足！芸術の秋♪いい秋休みの一日でした。



★ 文化教室 NEWS * 中国語コミュニケーション *

中国語コミュニケーションは、新しい講師が決まり、11月より再スタートすることになりました！先生の名前は夏 曉麗（シャ シャオリ）。吉林省出身の女性の先生で、宮城在住6年目！以前住んでいた大連と気候もよく似ていて、景色も素晴らしく仙台にはすぐに馴染んだそうです。日本語で好きな言葉は、「一期一会」と日本語もとても堪能な方で、中国語の“韻と漢字”の美しさを皆さんにたくさん伝えたいと言っておられました。只今、受講生募集中です！



夏 曉麗 先生